

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	お知らせかなべ発行業務				開始年度	昭和36年	
基本目標	町民参画のまちづくり				終了年度	未定	
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	野中 清美	評価者	森 弘道
20年度決算	千円	21年度予算	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独	
20年度人件費	2,156 千円	21年度人件費	2,185 千円	事業従事者数	0.30 人	0.30 人	

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町内の行事、各種届出・申請の案内等を町民にお知らせする
事業の内容	高鍋町民を対象として、月2回の発行、全世帯配布。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 配布部数	上記目的のための広報手段として町民の生活に大きな役割を果たした。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 発行回数	月2回
	2 発行部数(部/回)	A3両面2色刷りで、1回につき8600部発行
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	配布部数	目標値	8,600	8,600	8,600
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	発行回数	目標値	24	24	24
		実績値	24	24	
		達成率	100.0%	100.0%	
	発行部数(部/回)	目標値	8,600	8,600	8,600
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町が行うべき事業である。 廃止をすると、町民生活にかかる情報が不足し、町民に不利益を与えることとなる。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	おおむね成果は得られている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	2週間に1回の全世帯配布が適当と考える。 月1回発行等、これ以上の削減は望めない。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	町民から担当課を通じての情報提供はある。

事務事業名	お知らせかなべ発行業務	担当課(局)	政策推進課
-------	-------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	町の情報提供手段として、町民から一番親しまれているので、今後も継続して実施していくべき。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎お知らせをもらうために地区に加入している世帯もあること、一方で地区への加入促進というこもあるため難しいが、メールマガジン形式で当然に配信するという環境を整えることも検討できないか。
	コスト	現状維持	